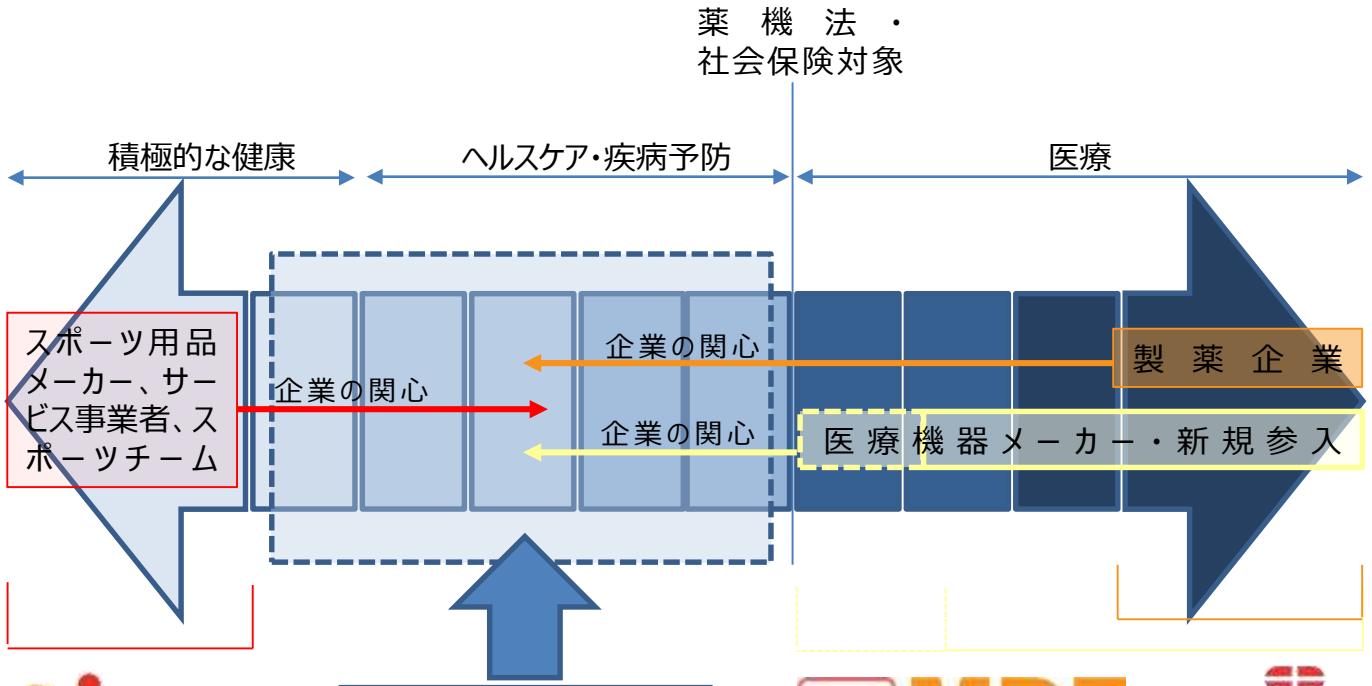
大阪商工会議所　医療機器・ウェルネス産業振興事業

次世代医療システム産業化フォーラム(MDF)
2019年度　事業報告（詳細）

2020年2月
大阪商工会議所　産業部
ライフサイエンス振興担当

医療・健康分野における事業展開一覧



SPORTS HUB
スポーツハブ
KANSAI

関　西
ウェルネス構想
パ ー ト ナ ー ズ

ウェルネスビジネス
創　出
ワ ー ク シ ョ ッ プ

MDF
Medical Device Industry Forum
次世代医療システム
産 業 化 フ ォ ー ラ ム

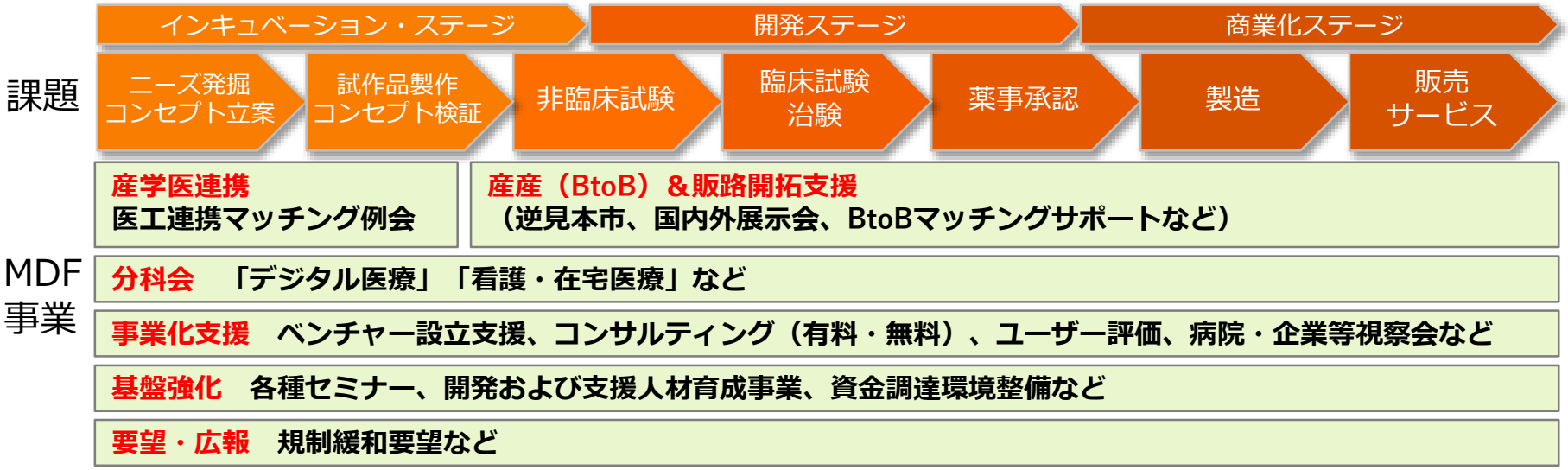
分科会　NEW
デジタル医療
看護・在宅医療
介護・福祉
再生医療等

DSANJ
創 薬 シ ー ズ ・
基盤技術アライアンス
ネ ッ ト ワ ー ク

次世代医療システム産業化フォーラム（MDF)概要

MDF
Medical Device Industry Forum

医療機器ビジネス等に資する情報提供や、産学医、産産が連携した医療現場、研究現場等で必要とされる医療機器や研究開発支援機器などの開発促進、そのほか医療機器ビジネス促進に必要とされる事業を実施する



医工連携マッチング例会実績（2020年2月19日時点）

ニーズ・シーズ提案⇒マッチング　⇒　さらに進展

	課題提案数（例会発表案件数）	マッチング数（関心社・研究者との個別面談数）	面談後進展数（左記マッチングからの発展）
2019年度	44件	156件	32件
累計（2003年開始時～）	783件	2,808件	359件

MDF事業化実績

事業化
（上市等）
54件
※MDF関連事業での事業化13件を含む

MDF　参加実績一覧

事業参加者数		2020年2月時点	
企業会員数 （企業正会員等）		137社	
会員登録者数 （企業正会員、医療機関等の特別会員の登録者）		857名	
関心登録者数 （メルマガ等配信登録者）		5,060名	
分科会 関心登録者	デジタル医療	263社	568名
	看護・在宅医療	134社	207名
	介護・福祉	23社	32名
	再生医療等	33社	36名

例会登壇実績	累計 （2003年～）	2019年度
登壇施設 機関数	155機関	32機関

※会員企業数のリスト・推移は別紙（資料2-2,2-3）参照

1.MDF2019　実施・連携体制

座長	楠岡 英雄　（独）国立病院機構 理事長（座長代表） 伊関 洋　社会医療法人至仁会　介護老人保健施設　遊　施設長 妙中 義之　（国研）国立循環器病研究センター　名誉所員 田畑 泰彦　京都大学　ウイルス・再生医科学研究所　再生組織構築研究部門 生体材料学分野 教授 永富 良一　東北大学大学院医工学研究科　健康維持増進医工学分野　教授 橋爪　誠　九州大学名誉教授／北九州中央病院院長 三宅　淳　大阪大学　国際医工情報センター　特任教授
共催	大阪府、日本貿易振興機構（JETRO）大阪本部、京都商工会議所、東大阪商工会議所、八尾商工会議所、堺商工会議所、尼崎商工会議所、神戸商工会議所、豊中商工会議所、北大阪商工会議所、茨木商工会議所、大東商工会議所、守口門真商工会議所、吹田商工会議所、西宮商工会議所、姫路商工会議所
後援	近畿経済産業局、北海道経済産業局、東北経済産業局、関東経済産業局、中部経済産業局、中国経済産業局、四国経済産業局、九州経済産業局、内閣府沖縄総合事務局、関西広域連合、(特非)近畿バイオインダストリー振興会議、(公財)京都高度技術研究所、(公財)千里ライフサイエンス振興財団 、(公財)大阪産業局、 (公財)神戸医療産業都市推進機構、(一社)神戸市機械金属工業会、(地独)大阪産業技術研究所
協力	(一社)大阪医療機器協会、(公社)大阪府看護協会、(一社)大阪府言語聴覚士会、(一社)大阪府作業療法士会、(公社)大阪府理学療法士会、(一社)大阪府臨床工学技士会、(一社)京都府臨床工学技士会、 (一社)兵庫県臨床工学技士会
海外連携	米国ミネソタ州（LSA）やクリーブランドクリニック、Biocom（CA州）、シンガポールのバイオ分野を含む科学技術支援機関織（A*Star)と提携するほか、ドイツ・英国はじめ欧州各国・地域、豪州（メルボルン）との協力関係を構築。

2.MDF2019開催記録　　開催イベント一覧（4-9月）

5月	05/20 **05/30**	薬事セミナー@大商 **第1回医工連携マッチング例会@大商**
6月	06/12 06/20 06/24	（新）国循　見学会 第1回「看護・在宅医療分科会」@マイドームおおさか 第1回大阪医療センター見学会「薬剤部編」
7月	07/02 07/03-04 **07/10** 07/23 07/26	第1回「デジタル医療分科会」@大商 支援人材育成セミナー@グランフロント **第2回医工連携マッチング例会@神商** 海外展開セミナー@大商 クラウドファンディングセミナー@都市活力研究所
8月	**08/06** 08/28,30	**第3回医工連携マッチング例会@大商** 第2回「看護・在宅医療分科会（訪問看護見学会）」
9月	09/04 09/06 09/11-13 09/12,13 **09/20** 09/27	第2回「デジタル医療分科会」@大商 第1回「介護・福祉分科会」川村義肢見学会 Medical Fair Thailand@バンコク 第2回「看護・在宅医療分科会（看護体験会）」 **第4回医工連携マッチング例会@京商** 医療従事者ヒアリングセミナー@都市活力研究所

2.MDF2019開催記録　開催イベント一覧（10-3月）

10月	10/03 10/07 10/18 10/18 10/23-24 10/28	第3回「デジタル医療分科会（MEDTECH CONNECT）」@グランフロント 第1回「再生医療等分科会」@KRP 電波暗室見学会@日本品質保証機構（JQA） 第4回「デジタル医療分科会」@AP大阪梅田東 メディカルジャパン@幕張メッセ（MDF事業PRブース出展） 第2回大阪医療センター見学会「放射線科編」
11月	**11/01** 11/18 11/29	**第5回医工連携マッチング例会@産創館** 逆見本市（製品・試作品編）@グランクリュ北浜 大阪重粒子線センター見学会
12月	12/05 12/10 **12/18** 12/20	第3回大阪医療センター見学会「検査室編」 支援人材育成セミナー@TKP大阪梅田 **第6回医工連携マッチング例会@産創館** 第3回「看護・在宅医療分科会（課題・ニーズ発表会）」
1月	01/15 01/24 **01/31**	経営者向け参入セミナー@クリエイションコア東大阪 逆見本市（部素材編）@グランクリュ北浜 **第7回医工連携マッチング例会@大阪医療センター**
2月	02/14 02/26-28	第4回大阪医療センター見学会「手術室編」 メディカルジャパン@インテックス大阪（医療機器相談ブース出展）
3月	03/02 03/09 03/16-18 03/27	欧州規制セミナー@大商 【中止】医療機器・ヘルスケアビジネス 「海外展開ワークショップ」@大商 【延期】MEDTEC@東京ビックサイト（MDF事業PRブース出展） 【延期】BioDesigner入門セミナー@TKP大阪梅田

3.MDF2019　参加状況

■ **参加企業数(別紙参加社リスト参照)**

137社 (◆継続 106社 ・ 新規 31社)　　(◆内中小企業 31社)

関西78.8%　関東10.9%　その他10.2%　(登録代表者所在地)

医工連携マッチング例会　参加状況

■ **例会開催概要（年間７回　別紙プログラム参照）**

5/30	第1回例会 @大阪商工会議所	7/10	第2回例会 @神戸商工会議所
8/6	第3回例会 @大阪商工会議所	9/20	第4回例会 @京都商工会議所
11/1	第5回例会 @大阪産業創造館	12/18	第6回例会 @大阪産業創造館
1/31	第7回例会 @大阪医療センター		

■ **共同開発提案 発表機関・案件数**

32機関44案件　(下線の13機関が新規発表機関)、累計登壇医療施設・研究機関：155機関

大分大学、大阪医科大学、大阪医療センター、大阪市立大学、大阪赤十字病院、大阪大学、大阪保健医療大学、山本歯科医院、川崎医科大学、川村義肢(株)、九州大学、京都大学、熊本大学、倉敷芸術科学大学、神戸大学病院、国立国際医療研究センター病院、国立循環器病研究センタ-、大腸肛門病センター高野病院、髙橋クリニック、東京女子医科大学、東京大学、東京都医学総合研究所、東京農工大学、東北大学、長崎大学、名古屋大学、浜松医科大学医学部附属病院、市立東大阪医療センター、国立研究開発法人物質・材料研究機構、山口大学、社会医療法人至仁会 介護老人保健施設 遊、横浜国立大学

■ **マッチング結果詳細**　（2020年2月19日時点）

①課題提案数 例会での発表案件数	②マッチング案件数 ①のうち関心社と個別面談をした案件	③マッチング率 ②/①：1社でも企業紹介できた案件の割合	④個別面談総数 MDF例会を通じた個別面談総数（初回面談のみ）	⑤1案件あたり平均個別面談数 ④/①
44案件	43案件	97.7%	156件	3.6件

4-1.[継続] デジタル医療分科会

デジタル医療分野を対象に、セミナー、ピッチコンテスト等を実施した。

2019年度　開催概要

- **7/1 先進事例勉強会（セミナー）**
  健康・医療分野におけるAI活用の先進事例を学ぶ。
- **9/4　先進事例勉強会（セミナー）**
  デジタルヘルス市場における異業種参入事例を学ぶ。
- **10/3 MEDTECH CONNECT OSAKA**
  万博・スーパーシティを見据え、健康・医療分野の先進的な取り組みを行っているベンチャー等による、ピッチコンテストや、国内外有識者による討論会を実施。
- **10/18 日蘭先進事例勉強会（セミナー）**
  日本、オランダの健康・医療分野の先進事例を学ぶ。

分科会登録者数　263社568名（2020.2.10現在）

特徴

- AI,IoT等のデジタル技術を駆使した健康・医療分野における課題解決に向けた取り組みを紹介。
- 規制対象となる高度医療機器のみならず、医療従事者の負担軽減を目的としたサービスも扱う。
- 国内のみならず、国外からも講師を招き、世界の最先端の情報を提供。

4-1.[継続] デジタル医療分科会（第1回）

AIをはじめとしたデジタル技術を活用した健康・医療分野における先進事例の紹介や、デジタル技術を活用したビジネスチャンスの今後の展望についていただいた。

開催概要

日　時：2019年7月2日（火）15:30～16:30
場　所：大阪商工会議所国際会議ホール
参加者：133名（参加費無料）
主　催：大阪商工会議所
その他：本所スポーツハブKANSAIとの共同事業

特徴

先進的なAIの利活用を行政・他業種の企業と積極的に行っている、株式会社エクサウィザーズ石山社長を招き、デジタル医療分野に関心のある企業のみならず、スポーツ分野での活用を目指す企業が参加した。

名　称	「AI技術を活用した未来社会における新ビジネス創出の可能性」
プログラム	基調講演「AI技術を活用した未来社会における新ビジネス創出の可能性」 （株式会社エクサウィザーズ　代表取締役社長　石山 洸氏）

4-1.[継続] デジタル医療分科会（第2回）

激変するヘルスケア産業での新たな協業への取り組みや戦略について紹介するとともに、ヘルスケア領域を中心とした社会課題の解決や価値創造についても議論した。

開催概要

日　時：2019年9月4日（水）13:30～17:00
場　所：大阪商工会議所国際会議ホール
参加者：150名（参加費無料）
主　催：大阪商工会議所、近畿経済産業局

特徴

ヘルスケア産業全般の動向を解説した後、他業種からのデジタルヘルス分野への参入に向けた取り組み、多様な実証事業の事例紹介などを交え、今後のデジタルヘルス分野での異業種連携の在り方、目指すべき方向性を共有した。

テーマ	デジタル社会における社会課題解決～ヘルスケア産業を超えて～
第一部	基調講演「ヘルスケア産業のデジタル革命」 （アクセンチュア株式会社 医薬品・医療機器産業グループ統括 マネジング・ディレクター　永田 満氏）
第二部	説明「大阪商工会議所の未来社会実現に向けた提言について」 （大阪商工会議所 理事・産業部長 槇山 愛湖 ）
第三部	パネルディスカッション ・MDF（次世代医療システム産業化フォーラム）座長 妙中 義之 氏 ・アクセンチュア株式会社 医薬品・医療機器産業グループ統括 マネジング・ディレクター 永田 満氏 ・塩野義製薬株式会社 デジタルインテリジェンス部 戦略企画グループ長 浅川 誠氏 ・日本ユニシス株式会社 執行役員・関西支社長 兵働 広記氏 ・大阪商工会議所　健康医療デザインアドバイザー 小林 洋氏 （元オムロンヘルスケア執行役員専務）

4-1[新] MEDTECH CONNECT OSAKA 2019
（デジタル医療分科会　第3回）

2025大阪・関西万博の開催、**うめきた2期エリア**の街づくり、**スーパーシティ構想による特区**（地元自治体が応募検討中）等、大型プロジェクトを、**実証、実装の場として活用**することができるような、**未来社会で高いニーズが見込める健康・医療関連ビジネスの創出**をめざした取り組みの一環として、**国際事業「MEDTECH CONNECT OSAKA 2019」を開催**。

開催概要

日　　時　2019年10月3日（木）13：30～17：45
会　　場　グランフロント大阪　コングレコンベンションセンター
主　　催　大阪商工会議所（MDF）
うめきた2期みどりとイノベーション融合拠点形成推進協議会
ケンブリッジコンサルタンツ株式会社（英国本社）
株式会社日本総合研究所
協　　力　大阪スタートアップ・エコシステム推進会議
参加者数　288名（関係者含む）
ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ　**①基調講演**
「万博・スーパーシティ・うめきた2期で実現する未来社会の健康・医療　～グローバルネットワークによる次世代医療エコシステムの強化～」
大阪商工会議所　副会頭　手代木功
②ベンチャー企業によるピッチコンテスト（決勝ラウンド）
③パネルディスカッション
未来の健康・医療ビジネス創出のための国際連携について

【ピッチコンテスト登壇企業】（優勝：下線企業）
※予選参加10社から4社が決勝ラウンドに参加
エーデンラボ㈱、㈱Epigeneron、㈱木幡計器製作所、BionicM㈱

※**優勝特典**
①海外企業や海外ＶＣとの出会いの場となる　MEDTECH CONNECT Singaporeへ招待
②新たな国際連携枠組みによる事業化支援サービスの提供

特徴

- **国内外の専門家の審査によるコンテストで、優れた健康・医療関連スタートアップを発掘。**
- 共催する英国企業と連携し、**国内外の様々な専門家や投資家の目利きを充実させた事業化支援の枠組みを構築。**
- **グローバルに事業展開する健康・医療企業の支援**や、2025大阪・関西万博等で世界にむけて発信できるような**未来の健康・医療関連ビジネス創出**に注力

BionicM社製品

4-1.[継続] デジタル医療分科会（第4回）

デジタルヘルス、特にデジタル技術や革新的なデバイスがヘルスケアと高齢者ケアの質と効率の向上にどのように貢献できるか中心に、日本、オランダ両国の関係企業や支援機関からの発表を行った。

開催概要

日　時：2019年10月18日（金）13:30～17:10
場　所：AP 大阪梅田東
参加者：46名（参加費無料）
主　催：大阪商工会議所、在大阪オランダ王国総領事館、グローバルヘルスイニシャティブ

特徴

国内のみならず、海外の具体事例を紹介。世界の最先端の情報を提供。

名　称	「デジタル技術でヘルスソリューションの日蘭共創をめざす」
開会挨拶	グローバルヘルスイニシャティブ事務局 大阪商工会議所　産業部　次長　根来 宜克
歓迎の言葉	在大阪オランダ王国総領事　ヘラルド・ミヘルス
講演	「オランダ医療・支援制度とセクターの紹介」 タスクフォースヘルスケア　エリック・ペンティンハ
	「健康寿命増進とデジタル化によるスマートソリューション」 ～デジタル技術や革新的なデバイスがヘルスケアと高齢者ケアの質と効率の向上にどのように貢献できるか～ 事例1　株式会社フィリップス・ジャパン　公共政策部　部長代理　松川 智彦氏 事例2　マッスル株式会社　代表取締役社長　玉井 博文氏 事例3　グローニンゲン大学(UMCG)　国際戦略＆連携担当　Bart Scheerder 事例4　知能技術株式会社　代表取締役　大津 良司 事例5　Frenetti社　創設者 & CEO　Freda Vasse ・オランダ企業の紹介
	ネットワーキングドリンク

4-2.[新] 看護・在宅医療分科会　全体概要

看護･在宅医療領域を対象に、勉強会、見学会、ニーズ発表会等を実施した。

2019年度　開催概要

- **6/20 勉強会（セミナー）**
  看護従事者の業務・役割について学ぶ
- **8/28,30 訪問看護同行見学会**
  訪問看護師に同行し、患者宅を３軒訪問
- **9/12,13 看護体験会（病棟）**
  白衣を着用し、担当看護師に付いて現場を学ぶ
- **12/20 看護ものづくり課題・ニーズ発表**
  看護従事者に現場ニーズ・課題を発表いただく

特徴

- 医療機器、用具を実際に使う看護師等の声を聴くことのできる機会を企画。
- 規制対象となる高度医療機器のみならず、業務補助や生活支援を目的とした様々なアイテムも扱う。
- 公益社団法人大阪府看護協会の協力を得て、現場理解を重視したセミナーや見学会を実施。

協力：公益社団法人大阪府看護協会

保健師・助産師・看護師・准看護師による職能団体（会員数約5.4万人、看護師の団体としては国内最大）。看護の質の向上を図り、安心して働き続けられる環境づくりを推進することにより、府民の健康な生活の実現に寄与するため、ＭＤＦ分科会行事の場において、会員や本会が持つ看護に関する情報提供等を行う。

分科会登録者数　134社207名（2020.2.7現在）

4-2.[新] 看護・在宅医療分科会(第1回)　セミナー・勉強会

看護従事者の仕事・役割を理解してもらうための勉強会を開催。各業務について紹介した後、会場からの質問も交えてパネルディスカッションを実施した。

開催概要

日　時：2019年6月20日（金）14:00～16:30
場　所：マイドームおおさか　8階会議室
参加者：90名（参加費無料）
主　催：大阪商工会議所
協　力：公益社団法人大阪府看護協会

特徴

保健師、助産師、看護師、訪問看護師を招聘し、基本的な役割や考え方について説明。ディスカッションでは、企業との共同開発例や、働き方改革の実態、将来の展望・期待等、それぞれの立場から語っていただいた。

テーマ	医療現場のニーズを知る！商品開発提案のための勉強会
第一部	基調講演（公益社団法人 大阪府看護協会 会長 高橋 弘枝 氏）
第二部	パネルディスカッション「医療現場の現状と課題を知る」 ・大阪府看護協会　会長　高橋 弘枝氏 ・大阪府看護協会　地域包括ケア事業部　部長　梶山 直美 氏（保健師） ・大阪市立総合医療センター　峰博子氏（助産師） ・関西医科大学附属病院　看護部　感染管理認定看護師　看護師長　大石 努 氏（看護師） ・有限会社みらい　代表取締役　岡田 牧子 氏（訪問看護） ・大阪商工会議所　事業化支援アドバイザー　西 謙一 氏

4-2.[新] 看護・在宅医療分科会(第2回)　職場見学・体験会

看護師に同行し、訪問看護や病棟日勤帯の看護師の業務を見学・体験した。

訪問看護同行見学会　開催概要

日　程：2019年8月28日（水）、8月30日（金）
時　間：8:45～12:00
参加者：4名（各日2名）
協　力：訪問看護ステーション（豊中市）

看護体験会（病棟）　開催概要

日　程：2019年9月12日（木）、9月13日（金）
時　間：8:45～16:00
参加者：19名（各日10名）
協　力：病院（大阪市内、病床数500以上）

特徴

スーツを着て企業の立場として設備や業務説明を聞く一般的な施設見学ではなく、実際の医療現場を間近で見学した。ユニフォーム等を着て研修生のように担当看護師に一日付いて回り、現場を体験した。

参加社の声

・患者中心のケアに触れ、患者目線の重要性を感じた。
・アンケートやヒアリングでは分からない使われ方や、動き方を知ることができた。
・現場での様々な工夫に触れることができた。

[訪問看護同行見学会　スケジュール]

・見学内容や注意事項の説明
・３軒の患者宅に同行　※両日とも同じ患者宅を訪問
（状態観察、服薬介助、服薬確認、血糖測定、
インシュリン注射、点滴施行、ストーマケア等）
・終了後、訪問看護ステーションにて振り返り、質疑応答

[看護体験会（病棟）スケジュール]

・更衣（白衣貸与、頭髪、靴など同院の接遇に準じる）
・ベッドコントロール会議見学
・参加企業の自己紹介、施設全体の見学、オリエンテーション
・各病棟2名ずつに分かれ、担当看護師のもと見学
・体験を行う・反省会（参加企業、看護部、研修担当者参加）

4-2.[新] 看護・在宅医療分科会(第3回)
看護ものづくり課題・ニーズ発表会

大阪府看護協会協力のもと、看護従事者等による医療現場のニーズ・課題発表を行った。
後日関心社を募り、開発相談等の事業化支援を行う。

開催概要

日　時：2019年12月20日（金）14：00～16：30
場　所：大阪商工会議所 4階 401号会議室
参加者：85人（参加費無料）
主　催：近畿経済産業局/大阪商工会議所
協　力：公益社団法人大阪府看護協会

特徴

複数医療機関より、高度医療、慢性期医療、訪問看護など、様々な環境で働く看護師を招聘。1人1テーマの発表ではなく、課題集約者2人、事例紹介者2人、コメンテーター3人の複数人体制で複数テーマについて議論し、ニーズについて多角的に解説した。

発表ニーズの一例

・寝たままできる足浴グッズ
・皮膚に優しくきちんとはまるミトンや手袋
・自立に繋がるカスタマイズ(テーブル、車椅子等)

それぞれの提示ニーズに対する看護師のコメント例

・運ぶ際の導線確保や、保管場所にも苦労する。
・病棟や介助者の使用のみを想定した作りは、
　患者の自立支援を遠ざけてしまうこともある。
・医療安全の観点から、異常にすぐ気づける工夫も必要。

写真や画像を用いて説明

現場で使っている
手作りミトンの紹介

成　果　発表ニーズに対して１２社から提案があり、個別事業化支援を継続中。

4-3.[新] 介護・福祉分科会

介護福祉分野でのビジネス展開を目指す企業を対象に、見学会を実施した。

2019年度　開催概要

■**9/6 川村義肢見学会**

時　間：8:45～12:00
参加者：27名
協　力：川村義肢株式会社（大東市）

特徴

■実際に介護福祉分野でビジネス展開に取り組む企業の工場見学を企画。

分科会登録者数　23社32名（2020.1.28現在）

4-4.[新] 再生医療等分科会（第１回）

再生医療分野でのビジネス展開を目指す企業を対象に、基礎セミナーを実施した。

第1回例会　概要

■**10/7 企業基礎力向上セミナー**

時　間：14:00～17:40
参加者：69名
主　催：大阪商工会議所/近畿経済産業局
　　関西再生医療産業コンソーシアム
　　（ＫＲＩＣ）
共　催：京都産業２１

特徴

■再生医療ビジネス参入の基礎となる、生物や再生医療の全体像、法規制、ＡＩの基礎を学ぶ。

第１回　プログラム

14:00～15:00
「再生医療の現状と課題-再生医療のがん免疫療法への応用-」
河本　宏　教授
（京都大学　ウイルス・再生医科学研究所）

15:15～16:15
「細胞加工製品の安全性・品質評価の考え方について」
安田　智　室長
（国立医薬品食品衛生研究所　再生・細胞医療製品部　第三室）

16:30～17:30
「AIと幹細胞を用いた創薬・再生組織検査事業への応用例」
藤渕　航　教授
（京都大学iPS細胞研究所）

分科会登録者数　33社36名（2020.2.13現在）

4-4.[新] 再生医療等分科会（第2回）

大阪医療センターの細胞調製施設（CPC)を 見学するとともに安全性確保法等、法対応の基本を学んだ。

第2回例会　概要

■**11/27 企業基礎力向上セミナー**

時　間：14:00～16:30
参加者：13社15名
主　催：大阪商工会議所/近畿経済産業局
　　関西再生医療産業コンソーシアム
　　（ＫＲＩＣ）
協　力：大阪医療センター

第２回　プログラム

①企業講演　アドバンテック株式会社
「細胞培養の各プロセスにおける基本事項及びその留意点」

②施設説明　及び

再生医療等安全性確保法を含む法対応・再生医療概要説明

大阪医療センター 臨床研究センター 先進医療研究開発部 部長
金村 米博氏

参加者の声

・普段決して見ることができない細胞調製施設を実際にみることができたのは大変貴重な機会。

・同施設の運営のために厳重な安全管理、法律への対応などが必要であることが肌で感じられた。

大阪商工会議所　医療機器・ウェルネス産業振興事業

次世代医療システム産業化フォーラム(MDF)
2019年度　連携事業

[連携事業（大阪医療センター）]
5-1.事業化支援 - ユーザー評価事業

医療現場のニーズに即した製品開発の促進を目的に、医療従事者に開発中の製品をみてもらい、改良・開発につながるコメントをもらうユーザー評価事業を実施した。

2019年度は4件の開発案件に対して、医療従事者が出席する評価会を行った

NO	実施日	企業名等	案件名	評価者
1	2019年 7/11	紙、電子部品、 医療機器	コードレス照明器付き鉤の改良品の市場性評価	呼吸器外科（1名） 消化器外科（3名）
2	12/12	精密機器	発泡ウレタン製品の医療現場での展開可否	看護師（5名）
3	2020年 1/22	スポーツ用品	身体障害者向け安眠補助具	理学療法士（4名） 作業療法士（2名）
4	1/30	AV機器	体位変換支援装置の試作機の評価	看護師（7名）

[連携事業（大阪医療センター）]
5-1.病院見学会

医療機器開発などに取り組む企業関係者等を対象に、実際に病院の内部を見学し、実際に医療従事者がどのような作業をし、どのような課題を抱えているかを発見する病院見学会を実施した。

2019年度　開催概要

＜第1回＞	6月24日	【薬剤部】	（6名）
＜第2回＞	10月28日	【放射線科】	（8名）
＜第3回＞	12月　5日	【検査室】	（10名）
＜第4回＞	2月14日	【手術室】	（11名）

参加社の声

- 普段見る機会のほとんどない現場を見れるのは非常に貴重な機会。継続をお願いしたい。
- 医療従事者の先生が言っている作業の意味がわかるようになった。

他、多数の好評の声を頂いております。

薬剤部

放射線科

検査室

手術室

[連携事業（大阪医療センター）]
5-1.MDF第7回医工連携マッチング例会

MDF医工連携マッチング例会、AMED「次世代医療機器連携拠点整備等事業」の一環として、大阪医療センターとの共催で、 大阪医療センターの医療従事者によるニーズ発表を行うマッチング例会を実施した。

開催概要

日　時：2020年1月31日（金）13:00～18:40
場　所：大阪医療センター
参加者：173名（参加費無料）
主　催：大阪商工会議所、大阪医療センター

特徴

医療従事者からの課題提供にとどまらず、その解決案を提示。また、後日の個別面談まで実施。

第一部	最新情報提供セッション ◇モデレーター◇　大阪医療センター 救急救命センター長 大西 光雄 氏 「大災害に向けて、動き始めた新しい災害医療」 国立病院機構 災害医療センター 臨床研究部長 厚生労働省DMAT事務局 局長 小井土 雄一 氏
第二部	◇モデレーター◇ 大阪医療センター 臨床研究センター 先進医療研究開発部 部長 金村 米博 氏 大阪医療センター 整形外科 医師 中原 一郎 氏 <発表案件名> ・「嚥下障害者用に効率よく適切なトロミがつけられるシェイカーカップの開発」 ・「無回転用手ポンピング」 ・「小型質量分析器を利用した代謝熱量計の開発」 ・「脱プラスチックを考慮した軽量・省スペースな医療資機材の開発」 ・「大阪医療センターの電子カルテ」 ・「家庭用頸椎・腰椎牽引器」 ・「アタッチメント式低反発クッション開発提案」 ・「次世代型病院案内システムの開発」
	交流会

[連携事業（国立循環器病研究センター）]
5-2.（新）国立循環器病研究センター見学会

2019年7月に移転完了を控えた、国立循環器病研究センターの見学会を実施した。

概要

日　時：2019年6月12日（水）
　　14:00～16:30
場　所：国立循環器病研究センター
参加者：41名

参加者の声

・オープン前の医療機関を見学できる機会はほとんどないため、非常に貴重な機会であると感じた。

プログラム

①挨拶・施設概要紹介

国立研究開発法人 国立循環器病研究センター
オープンイノベーションセンター長 湯元 昇 氏

②北大阪健康医療都市（健都）紹介

大阪府 商工労働部 成長産業振興室 ライフサイエンス産業課
総括主査 原田 康隆 氏

③施設内部見学

④質疑応答

[連携事業（大阪重粒子線センター）]
5-3.大阪重粒子線センター見学会

2018年10月にオープンした日本で6番目の重粒子線治療施設「大阪重粒子線センター」の内部を見学できる見学会を実施した。

概要

日　時：2019年11月29日（金）
　　15:30～17:00
場　所：大阪重粒子線センター
参加者：29名

参加者の声

・最先端の医療施設を見学する機会は非常に貴重で、有意義な見学ができた。

プログラム

①挨拶・施設概要紹介

公益財団法人大阪国際がん治療財団 理事長 髙杉 豊 氏

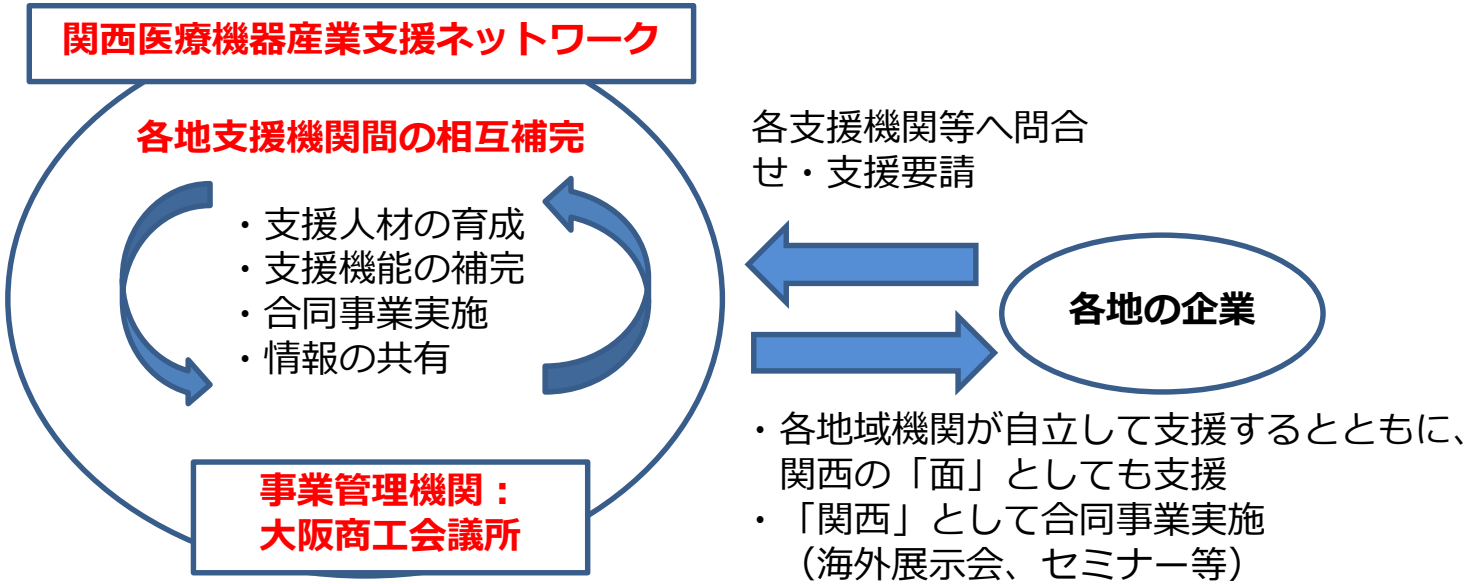
②施設内部見学

③質疑応答

[連携事業]

5-4.関西医療機器産業等支援ネットワーク事業

関西における支援機関間で連携体制を構築。相互に支援力を補完しつつ最大限に活用し、関西地域の医療機器産業を「面」として支援。



関西医療機器産業支援ネットワーク参画機関：大阪産業技術研究所、大阪バイオ・ヘッドクオーター、京都高度技術研究所、京都産業21、京都リサーチパーク（株）、神戸医療産業都市推進機構、堺市産業振興センター、滋賀県産業支援プラザ、新産業創造研究機構、奈良県地域産業振興センター、東大阪市産業創造勤労者支援機構、福井しあわせ健康産業協議会、八尾市立中小企業サポートセンター、わかやま産業振興財団、関西広域連合（16機関・企業）

[連携事業（関西医療機器産業等支援ネットワーク事業：AMED]
5-4.地域拠点強化実施可能性調査の実施

経緯・事業目的

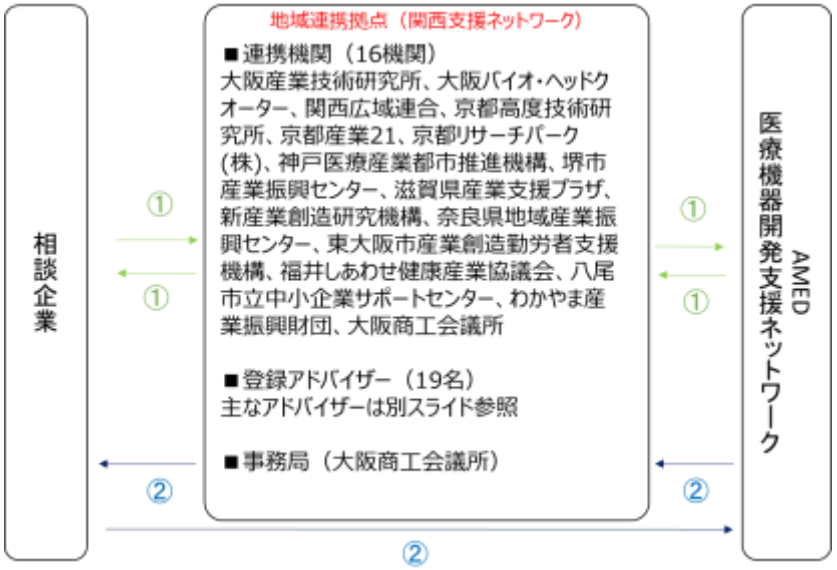
- 医工連携を通じた医療機器の開発･事業化が自律的に進展する社会の構築に向けて、政府は、平成26 年10 月から、各省・各機関連携による「医療機器開発支援ネットワーク」を開始。
- 平成27年度からは、日本医療研究開発機構（以下、「AMED」という）が平成31年度までの5年間の事業として、同ネットワーク事業を引き継ぎ、伴走コンサルティングサービスを提供中。
- 本所では、平成30年度から「地域拠点強化実施可能性調査」を受託し、一定範囲内での広域サービス提供や将来的に自律可能なサービス提供の可能性がある地域連携拠点の候補となる支援機関（以下「拠点候補機関」という）について検証を行う。
- 本調査により、AMED から地域連携拠点へのサービス移転の課題を明らかにするとともに、移転の実施可能性を検証する。
- 大阪商工会議所は、本調査に関西の支援機関16機関と連携のもと公募申請を行い、採択された。

受託スキーム

（１）受託者：大阪商工会議所
（関西医療機器産業支援ネットワーク※）

※関西医療機器産業支援ネットワークとは、関西圏における医療機器産業支援機関によるバーチャルかつ緩やかなネットワークの総称。

（２）事業実施体制イメージ図



実施事業及び実績

（１）相談対応（14件）
（２）製品評価サービス（実施：0件）※大商から九州への紹介実績は1件あり。

[連携事業（関西医療機器産業等支援ネットワーク事業：近畿経済産業局）]
5-4.海外展示会合同出展

東南アジア最大の医療機器・ヘルスケア展示会　メディカルフェアタイランドへの関西合同出展
メディカルフェアは2017年（タイ）、2018年（シンガポール）に続き3度目の出展。

開催概要

期　間：2019年9月11日（水）～13日（金）
会　場：BITEC（タイ、バンコク）
規　模：出展社数1000社、来場者数11000人
出　展：関西ブース6社、神戸ブース11社
派遣者：関西医療機器産業支援ネットワーク
（近畿経済産業局/大阪商工会議所、
神戸医療産業都市推進機構）
商談件数：1376件（過去3年間で最大）

付帯事業①　（展示会前日）

第1部　タイ現地医療機関・ディストリビューターとのマッチング　@シリラート病院

第2部　タイ国医療機器分野規制・投資奨励セミナー及び交流会@タイフードヘリテージセンター

付帯事業②　（展示会期間中）

現地企業との事前予約制商談会

出展企業15社がタイ企業11社と商談（13件が継続案件）

出展企業の声

- 有力な販社候補と接触できた。病院からの購入希望を得られた。
- 東南アジアのディストリビューターから多数引き合いを得られた。
- 展示会で得られた顧客リストを現地代理人を通じフォローできている。
- 機械関係商社などと具体的な商談ができた。
- ベトナムや中国のディストリビューターを通じ具体的な上市に向けた議論。
- 展示会をきっかけに現地大学が主催するイベントに自社製品を展示できた
- 具体的な引き合いに対しサンプルを提供し機能性評価をしてもらうことになった。

[連携事業（関西医療機器産業等支援ネットワーク事業：近畿経済産業局）]
5-4.医療機器企業への売り込み商談会（逆見本市）

特に異業種から医療機器産業へ参入する企業・参入して間もない企業や部素材・技術の医療機器への応用を検討する企業を支援すべく、医療機器企業への売り込み商談会（逆見本市）を開催。

特徴

・買い手企業・売り手企業ともに関西全域から募集。北陸、四国など関西外からの参加者希望者も多数。
・商談前に大商アドバイザーから売り込み手法のアドバイスを受けられる。加えて当日もアドバイザーが全ての面談に同席し売り手企業をサポート。

■ 第13回医療機器企業への売込商談会（逆見本市）～製品・試作品編～

日時：2019年11月18日
場所：グランクリュー北浜
出展企業（買い手側）： 三笑堂、センチュリーメディカル、アダチ、カワニシホールディングス、平和物産
参加者（売り手側）：19社（前年度15社）
商談実施件数：32件（前年度20件）うち、2件が成約見込

■ 第14回医療機器企業への売込商談会（逆見本市）～部素材・技術編～

日時：2020年1月24日
場所：グランクリュ北浜
参加者（買い手側）： 常光、大研医器、ミナト医科学（新規出展）
参加者（売り手側）：17社（前年度11社）
商談実施件数：20件（前年度14件）

[連携事業（関西医療機器産業等支援ネットワーク事業：近畿経済産業局）]
5-4.ワークショップ/セミナー

幅広く注目の集まる様々なテーマに基づいたワークショップやセミナーを開催。関西医療機器産業支援ネットワーク事業の枠組みを活用し、各地域支援機関の支援企業や支援人材への情報提供・教育機会を創出。

■デジタル社会における社会課題解決～ヘルスケア産業を超えて～（MDFデジタル医療分科会と共催）

日程：2019年9月4日　　会場：大阪商工会議所
内容：MDFデジタル医療分科会と共催実施。多様な実証事業の事例紹介などを交え、今後のデジタルヘルス分野での異業種連携の在り方、目指すべき方向性を共有した。
講師：アクセンチュア株式会社 医薬品・医療機器産業グループ統括 マネジング・ディレクター　永田 満氏、大商MDF座長　妙中 義之 氏、塩野義製薬株式会社 デジタルインテリジェンス部 戦略企画グループ長 浅川 誠氏、日本ユニシス株式会社 執行役員・関西支社長 兵働 広記氏、 大商MDF健康医療デザインアドバイザー 小林 洋氏（元オムロンヘルスケア執行役員専務）
参加者数：150名

■ 福井県ヘルスケア産業参入促進セミナー

日程：2019年11月19日　　会場：福井県工業技術センター
内容：医療機器やヘルスケア参入を検討する福井県のモノづくり企業を対象とした、医療機器認証制度基礎や薬事戦略の考え方等
講師：合同会社コンピエーレ　代表　麻坂 美智子 氏
申込者数：11名

■ 医療機器開発のための「企業支援スキル」ワークショップ（AMED地域連携セミナーとの共催）

日程：2019年12月10日　　会場：TKP大阪梅田駅前ビジネスセンター
内容：医療機器分野等での現場経験が深く今後コンサルティングやコーディネータを目指す人材のトレーニングを目的としたワークショップ。具体的なケーススタディを元にしたディスカッションを行う。
講師：株式会社三菱総合研究所　経営イノベーション本部　大内　久幸　氏、
合同会社コンピエーレ　代表　麻坂 美智子 氏
申込者数：36名（一般申し込み23名を含む）

[連携事業（関西医療機器産業等支援ネットワーク事業：近畿経済産業局）]
5-4.ワークショップ/セミナー

幅広く注目の集まる様々なテーマに基づいたワークショップやセミナーを開催。関西医療機器産業支援ネットワーク事業の枠組みを活用し、各地域支援機関の支援企業や支援人材の参加を促進。

■看護・在宅医療ものづくり課題・ニーズ発表会（MDF看護・在宅医療分科会と共催）
日程：2019年12月20日　会場：大阪商工会議所
内容：MDF看護在宅医療分科会との共催。看護従事者等による医療現場のニーズ・課題発表を実施し参加企業とのマッチングによる事業化を目指す。
協力：大阪府看護協会
参加者数：85名

■ 医療機器・ヘルスケアビジネスへの新規参入のための「経営者の心構えと経営上の注意点」（東大阪市、東大阪市医工連携研究会と共催）
日程：2020年1月15日　会場：クリエイションコア東大阪
内容：経営者・企業幹部を対象とした医療機器・ヘルスケア分野参入の注意点などを解説。
セミナー会場では東大阪市のモノづくり企業の併設展示も実施。
講師：大阪商工会議所アドバイザー　工藤浩氏
参加者数：48名

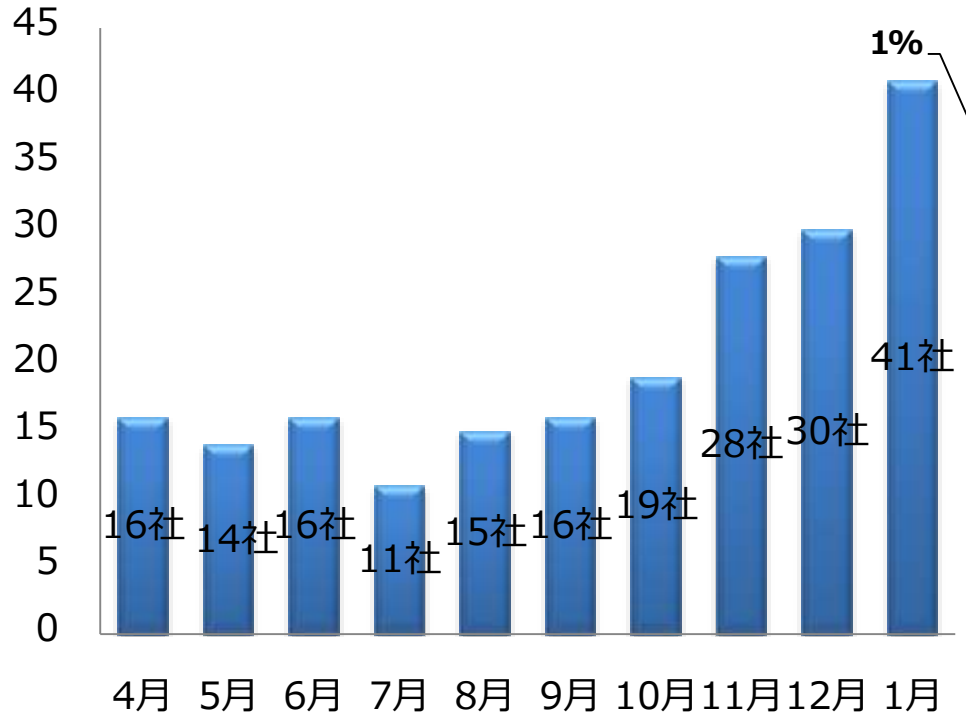
■ 医療機器・ヘルスケアビジネス 「海外展開ワークショップ」
日程：2020年3月9日（予定）　会場：大阪商工会議所
内容：医療機器・ヘルスケアビジネスの海外展開のための社内体制づくりや実務注意点をケーススタディを元に実施するグループディスカッションを通じて学ぶ
講師：大阪商工会議所アドバイザー　工藤浩氏
申込者数：14名

[連携事業（AMED、関西広域連合、近畿経済産業局など）]
5-5.事業化支援 - 個別相談事業～

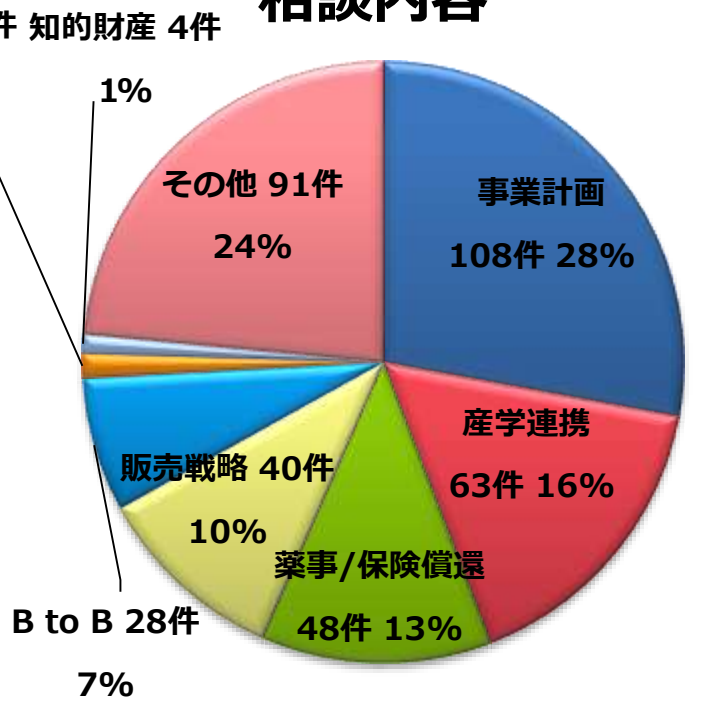
次世代医療システム産業化フォーラム事業、或いは**関西広域連合医療機器相談窓口業務**、**近畿経済産業局地域中核企業創出・支援事業**や**日本医療研究開発機構(AMED)による医療機器開発支援ネットワーク事業**などと連携し、各企業が医療機器の開発や事業化を推進する際に直面する課題について専門家が個別にアドバイスする機会を提供した。

H31(R1)年度　事業化相談社数合計 206社 （H31年4月～R2年1月）

月別相談社数



相談内容



（相談内容は複数あるため合計は相談件数と一致しない）